

2021年10月号

新型コロナウイルス感染予防の為、各フロア・ユニットに分かれて運動会を行いました。

あい寿の丘では、お菓子の早掴み競争でブラさげたお菓子を掴み取るゲームを行いました。音楽も流れて気分も高揚し会場の雰囲気も秋の運動会となり、1位の人には金メダル、2位の人には銀メダルと大変行事は盛り上がり楽しいひと時でした。

あい寿の丘 ひだまり 運動会



ひだまりでは、玉入れ・パン食い・お玉渡しリレー・風船送りリレーを赤白に分かれて競争し合いました。風船送りでは、隣の人に風船を送るのですが風船なので軽く、手からすべって落ちてしまったときはあら大変。取ろうとしても動いてしまいすごいタイムロスになってしまう場面もありました。

あい寿の丘・みなみ苑「長寿祝い」

あい寿の丘、みなみ苑のご利用者で卒寿を迎えられる方をお祝いしました。

あい寿の丘では、記念のメダルを作成し一人一人お祝いの言葉をかけ、プレゼントしました。



みなみ苑では、祝い着をお召しになり、職員やご利用者からお祝いの言葉をいただいていたいました。

これからも穏やかに、笑顔で過せますよう職員も精一杯お手伝いさせていただきます。

南知多町デイサービス「敬老会」

今年も、コロナ禍の中行われた敬老会は、職員の手作り感あふれるものとなりました。寸劇や手品、歌や踊りと普段とは違う職員的一面が見え、「あんたが、やっとったの？よかったよ。また見たいわ。」と声をかけて下さるご利用者もみえました。

「サザエさん体操」はサザエさん一家のお面と衣装をつけた職員がサザエさんの曲に振り付けて踊りました。ご利用者も、口ずさみながら職員の真似をして踊っていただきました。

最後は、毎日の食事前の体操で覚えていただいた「東京のバスガール」をご利用者と職員と一緒に体操をしました。

敬老会にあたり、人生の先輩であるご利用者とお会いできたことに感謝し、今後もご利用者と一緒に過ごさせていただく1日1日を大切にしていきたいと思えます。

これからもお元気で、デイサービスにいらしてください。



みなみ苑「敬老の日の特別昼食」

敬老の日にみなみ苑では、昼食で揚げたて天ぷらを楽しんで頂きました。

お席に座っていただき、揚げたての天ぷらを順番にお出しします。しいたけ、ししとう、さつまいも、人参、なす、えび等々、熱々です。

「やけどしないように召し上がってくださいね」「えびにたどり着く前にお腹が一杯になっちゃった」「人参の天ぷらうまいね」小鉢の副菜も喜んでいただけました。

「おいしかった」「またやってね」と満足していただけた様子でした。



ひだまり「ぬり絵」

少しずつ涼しくなってきましたね。秋といえば何を思い浮かべますか？食欲の秋、スポーツの秋…ひだまりでは「芸術の秋！」ということでぬり絵をしました。

コスモスの花や今が旬のりんごやぶどうの入った籠などそれぞれ秋らしいイラストを選んで頂きました。

「どの色で塗ろうかな？」と色選びに悩んだり、栗のイラストを見て「栗ご飯が食べたいな」と秋の味覚の話をしたり、「コスモスは何色が好き？」などなどいろいろな話に花が咲きました。



みなみ苑「袋たたみ」



みなみ苑のご利用者が厨房で使ったビニール袋を再利用しやすいようにと丁寧に袋を伸ばして、一生懸命たたんでくれました。

時間もかかるし伸ばしたりする手間がかかります。少しでもごみが削減となるようにと快く引き受けてくださいます。

終わった後は、「まあ、こんな時間になったの」「時間たつのが早いね」「少しわけてね」とたたんだ袋をご利用者にも使ってもらいます。

南知多町デイサービス「壁面作り」

朝、夕はしだいに涼しさを感じる季節となり、送迎車の窓から鮮やかな彼岸花が見られるようになりました

南知多町デイサービスセンターでも、「秋」の壁面作りに取りかかりました。

今年の秋の壁面のテーマは「みのむし君 全員集合！」です。

ご利用者にみのむしの顔をマジックで書いていただき、体に折り紙や毛糸で模様をつけていただきました。ビニールひもを裂いて作ったススキ、おはな紙をよって色画用紙に貼った果実がなった木。秋の風景が、模造紙一面に広がっていきます。

出来上がった時に、どこにご自身のみのもむし君が飾ってあるのか、探すのも楽しみです。



みどりの風南知多病院創立90周年【理事長コラム】



理事長 田中 誠

本年9月1日は、私の所属する病院の創立90周年です。しかし、コロナ禍真ただ中で何もお祝いの行事が出来ませんでした。

設立は昭和6年で、結核の療養所で始まり、名前も豊濱海濱療養所というものでした。

今のコロナと同じく、当時は結核が猛威を振るっており、毎日のように亡くなる患者様がおられました。まさに歴史は繰り返すものだと思います。

当院が90年という長き歴史を歩んでこられたのも、ひとえに町民の皆様のご鞭撻があったからこそと感じております。感謝申し上げます。

オンライン面会のお知らせ

いつも当施設をご利用いただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染が拡大し緊急事態宣言が出る事態となっており面会が思うようにできない状況が続いております。緊急事態宣言発令時には、面会を制限させていただきますが、それ以外の時はパネル越しで面会ができます。ただ、緊急事態宣言が発令されると直接の面会ができません。少しでも面会ができるよう、玄関先のリモートスペースとご利用者の部屋をオンラインでつなぐようにいたしました。

ご面会を希望されるご家族は施設へ連絡をしていただき、来所される日時を調整させていただきます。他のご家族と重ならないようにさせていただきますのでご希望日時にならないことがありますがお了承ください。よろしくお願い致します。

そよかぜデイサービス「畑」

そよかぜデイサービス前のふれあい農場を借りて、家庭菜園を始めました。リーフレタス、ブロッコリー、大根を植え、ご利用者に水をかけて頂いています。日に日に大きく育ち、収穫が楽しみです。

